

# 星屑

2010年 5月号

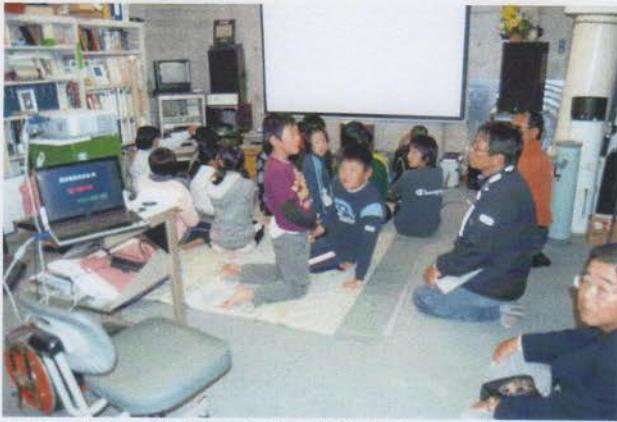
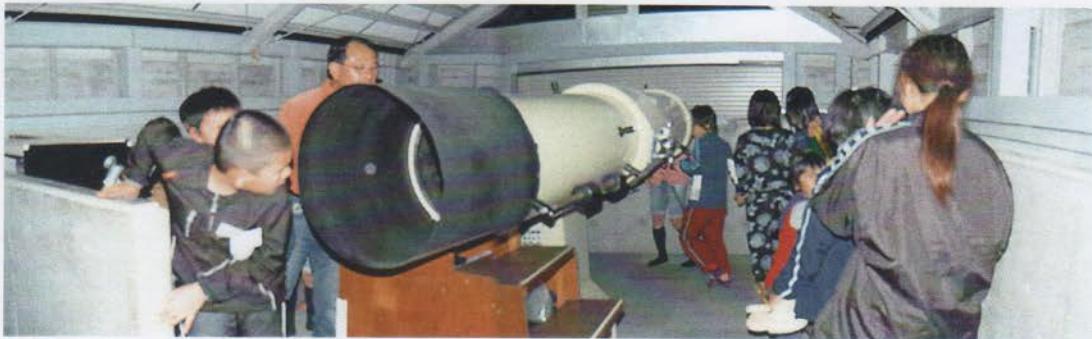
No. 422

おとめ座銀河団の中心部 M86(中央付近) とM84(その右)  
ケンコー12cm屈折・FL 600mm+レデューサー(約480mm)



熊本県民天文台

雨の日も団体公開！ 望遠鏡を見学・電子紙芝居で解説  
3/20(土) 豊野町 みどりの少年団  
予定した時間いっぱい、楽しんでくれました！



始めました。鏡筒の中をのぞき込んで、大きな鏡が鏡筒の底にあるのを見つけて驚いたり、自分の顔が大きく写っているのに気づいて不思議がつたりしていました。

望遠鏡が自動的に星の動きを追いかける仕組みになっていることを説明。地球が自転しているために、周りにある宇宙が反対向きに回っているように見えること、だから望遠鏡の局軸を地球とは逆向きに回して、いつも星の動きを追いかけていることなどを説明しました。そのうちに何人かの子供たちが片隅に設置してあるパソコンの画面を見つけました。そこで、このパソコンが望

### 雨だから来ないか？ と…

19時を過ぎた頃にそう思ったのですが、まもなく古墳公園内を歩いてやってくる子どもたちの声が聞こえ始めました。「今夜はどうなるの？」という他の運営委員からの問い合わせに「まだ来ていない、どうも応援はいらなそうだよ」と返事したばかりだったから、そのまま一人で応対を始めました。外は雨が結構な強さで降っていて、もちろん観測室の屋根はあけられません。

### 観測室で望遠鏡などを解説

豊野町みどりの少年団の子どもたちと引率の大入、あわせて30名程度でしたから、まず全員に観測室にあがつていただきました。大きな望遠鏡で星見るのを楽しみにしてきた子もいて、少しガッカリした様子でしたが、望遠鏡の解説を始めると、目が輝き

遠鏡と繋がっていること。今、どの星に向いているかを画面に表示したり、コンピューターから指令して、望遠鏡を見たいと思う目的の星に向けたりできることを説明しました。すると、「これって、かっこいい！」という声が返ってきました。どうやら、星図表示・望遠鏡制御用のソフト「スーパースター」の画面が気に入ったようです。

### ミーティングルームでは 解説 や クイズ

この日のために作っておいた電子紙芝居で、最初は「今頃見える天体」の解説です。月・土星・火星と、しし座の鼻先当たりに見える系外銀河NGC2903について、最近撮影した画像なども使って説明しました。本当は、望遠鏡で観察したあとに「こんな天体だったのですよ」と解説したかったのだけど、この夜は、「晴れていれば、こんな天体が見えるはずだったのですよ」という説明になってしまいました。ちょっと残念です。

続いては、「星座物語」の時間です。子供たちからのリクエストも参考にして、「天に投げあげられた熊」「龍とムカデ」「星を喰う神」の3本を上演しました。途中、たっぷりの質疑応答を交えての「星の観察会」、賑やかで楽しい雰囲気のまま、あっという間に21時の予定時刻を迎めました。参加した子どもたち、「今日は楽しかった！ 明日またくるね！ 星が見たい!!」と弾んだ声を残しつつ帰って行きました。

どうしても晴れた夜に来たいと、1週間延期したら…  
**3/21(日) Gスクール「星の観察会」**  
初めて本物の星を見る子供たち、大喜びで、質問爆発！！



### 学習塾から、団体観望の申し込み

電話で、最初に「団体で星の観察に行きたいのだが」と相談を受けたとき、熊本市内の「学習塾」と聞いて、こちらの方が興味を覚えました。「珍しい、どうしてなんだろう？」そう思って話を聞いていたら、「事前に場所の確認を兼ねて、打ち合せに行きたい」とのこと。喜んで天文台での打ち合わせを約束しました。

あって話を聞くと、「科学的な好奇心を育てたい。最近の子どもは身近な自然を体験したり観察して、そこから何かを考えるのが苦手だ」「だから、ぜひとも本物の星空を見せたい」という内容。最近の理科教育MLでの話題なども紹介しながら、県民天文台での取り組みを説明しました。そして、最初に予定を立てたのが3月13日（土）でした。本命は、3月20日だったのですが、すでに「みどりの少年団」から予約が入っていましたからね。



## 星が見えそうにない！と延期

ところが、12日の朝発表された予報によると、13日の夜は星が見えるお天気ではなさそうでした。すぐに電話がかかってきて、打ち合わせ、その結果、21日の日曜日へと延期することに決まりました。短い時間で、しかも電話での会話ですが「どうしても、子どもたちに本物の星空を見せたい」という熱い思いが伝わってきました。

## 当夜は、絶好のお天気

前夜は雨の観望会でしたが、この日は次第にお天気が回復、前日まではすごかった黄砂もどこかへ吹き飛んでしまい絶好の星見日和になりました。開始予定時刻の19時に集まったのは、子ども21人、大人6名の計27名でした。最初は私（艶島）が一人で対応、やがて小林昌樹さんも到着して、二人で解説にあたりました。この夜観察したのは、月・リゲル・オリオン大星雲・シリウス・土星・NGC2903です。一通り観察が終わってから、月をデジカメや携帯で撮影してもらうことにしました。ここで、昌樹さんに撮影指導を担当してもらい、私は1階ミーティング室に移動して、電子紙芝居を始めました。カメラを持っていなかったり、写真撮影には参加しない人たち向けの解説タイムにしたわけです。

やがて、2階での撮影も一段落、全員がミーティング室にそろいました。ちょうど時間も来たようだし、最後はやっぱり星空クイズ。これも大いに受けっていましたね。

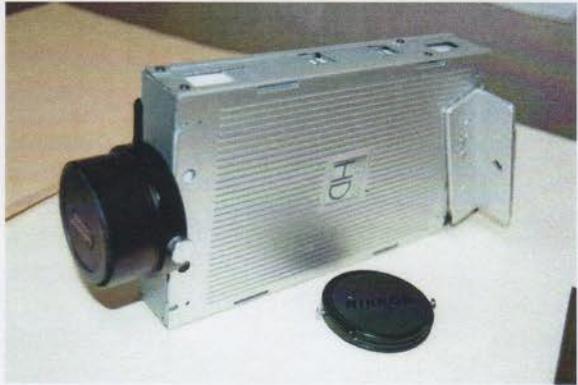
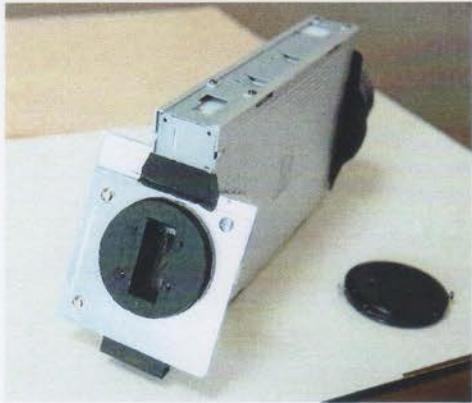
## 質問が爆発！！

市内では見られないたくさんの星が見えたからでしょうか？ それとも、日頃の仲間が大勢そろって、みんなで星見という雰囲気が楽しかったからでしょうか？ 解説を始めると、次々と質問が飛び出しました。それでも、初めのうちはポツン・ポツンという感じ、余裕を持って応えていました。ところが、夜空に見えているそれぞれの星を指さしながら、星までの距離を教え、それが光が届くまでにかかる時間だよ・・・と説明して以降、質問が飛び出す間隔が短くなつて、さらに、話題がブラックホールになったとたん、「質問スイッチ」が入りっぱなしになってしまいました。何人もの子どもたちが望遠鏡で星を見るのさえ忘れてしまったかのように、私を取り巻いて質問責めの状態です。・・・・ここで、引率の仲村さんが一声「はい！ 質問は一旦、中止!!」・・・・おかげで、しばし休憩させていただいて、また、解説を続けることができました。

## 最後に お土産写真を プレゼント

実際の星空と電子紙芝居、そして「星空クイズ」までたっぷり楽しんだ子どもたち、帰り際に次々と募金箱に入ってくれました。これにはこちらが感激！ 金額の大小に関わりなく、ついつい全員に「お土産写真」をプレゼントてしまいました!! ・・・あとで補充しなくっちゃ!!

**恒星のスペクトルを写真に撮ろうと考えて  
簡易分光器(2号機)を試作しました**



レプリカ・グレーティングシートを使った「簡易分光器（2号機）」です。筐体に外付けハードディスクのケース（廃品）を利用したので、軽くて丈夫です。また、2インチの接眼アダプターに取り付けられるようにし、一眼デジカメの荷重にも耐えられる強度を確保。さらに、2インチの天頂プリズムを併用すれば、41cmニュートン式反射望遠鏡の接眼部にも取り付けられ、長時間露光での撮影ができるように工夫しました。（!？）

時々、テスト撮影をしている段階。そのうちに表紙の写真に登場するかも知れません。

## **定期総会のご案内**

**期日： 5月16日（日）  
10:00 ~ 12:00**

**会場： 火の君総合文化センター  
2階 視聴覚室**

※ 出席できない会員は、必ず委任状をご提出下さい

# 届きました！ 熊本市の広報誌！！

先日取材を受けた「熊本市広報」、4月1日に城南町にも配布されました。3月下旬に旧熊本市内地域にはすでに配布されていたそうで、「見ましたよ！」と数件の電話を頂いていました。

この広報を見ると、「本当に、熊本市になったんだなあ！」と実感が湧いてきますね。

**祝 新『熊本市』誕生!**

市民の皆さんとともに、新市誕生おめでとうございます。

新市誕生の背景  
これまで、熊本町と城南町が一緒にになり、新しい行政体がスタートしました。これで、これまでに違うきかげでできることや文化、産業、観光資源など地域の特性を最大限に引き出しながら、また、行政が一歩進むことで、地元の住民が生まれ変わるかもしれません。そのため、新市誕生の方針は、行政の人材と行政の仕事に手を貸すことで、新たなまちづくりになります。市民として、また、まちに生きる本筋にしていきましょう。

新市誕生のデータ  
人口数 730,394人  
世帯数 300,638世帯  
面積 389.5km<sup>2</sup>

新市誕生の特徴  
1. 地域連携によるまちづくり  
2. 行政改革による効率化  
3. 地域資源の活用による経済活性化  
4. 環境保全による持続可能なまちづくり  
5. 文化・観光資源の開発による魅力的なまちづくり

新市誕生の目標  
1. 地域連携によるまちづくり  
2. 行政改革による効率化  
3. 地域資源の活用による経済活性化  
4. 環境保全による持続可能なまちづくり  
5. 文化・観光資源の開発による魅力的なまちづくり

新市誕生の展望  
1. 地域連携によるまちづくり  
2. 行政改革による効率化  
3. 地域資源の活用による経済活性化  
4. 環境保全による持続可能なまちづくり  
5. 文化・観光資源の開発による魅力的なまちづくり

新市誕生の目標  
1. 地域連携によるまちづくり  
2. 行政改革による効率化  
3. 地域資源の活用による経済活性化  
4. 環境保全による持続可能なまちづくり  
5. 文化・観光資源の開発による魅力的なまちづくり

新市誕生の展望  
1. 地域連携によるまちづくり  
2. 行政改革による効率化  
3. 地域資源の活用による経済活性化  
4. 環境保全による持続可能なまちづくり  
5. 文化・観光資源の開発による魅力的なまちづくり

# **熊本市と合併したので…… 住所が変わりました**

## **(新住所) 熊本市城南町塚原2016番地**

郵便番号 〒861-4226 と 電話番号 0964-28-6060 は変わりません

# **熊本市と合併したので…… 定款の変更が必要になりました**

5月の総会で、定款(第2条と第54条)の変更を決議します。

第2条 (事務所) 主たる事務所の住所が変わったため

第54条 (残余財産の帰属) 謹渡先の指定を「城南町」から「熊本市」へ

その後、変更届の提出(第2条)や、変更の認証申請(第54条)を行います。

それぞれの手続きが完了したあと、定款の変更を登記します。

私たちが「変更」したわけではないのですが……、こんな手続きが必要です。

# **熊本市と合併したので… 下益城郡城南町 がなくなり 名誉台長であった 城南町長が 失職されました**

天文台が立地している「自治体の長」に名誉台長に就任して頂いていたわけです。

28年間、城南町長には大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。

私たちが28年間にわたって、熊本を代表する「公共的な天文台」としての役割を果たすことができたのも、そのお陰だといえるでしょう。…これからは、熊本市

**そこで… 4月8日(木)、立地する自治体の長  
熊本市長に 就任依頼書を提出  
名誉台長に就任して下さるよう要請しました！**

# ちょっと一眼

## Poem & Illustration

4月になっても三寒四温。気温の差が激しいのは相変わらずですが、晴れ間の日差しは温かいし、星が見える夜もあって、天文台もやや活気を取り戻し始めました。

3月23日に下益城郡城南町から熊本市城南町となり、新聞等の合併特集でも天文台が取り上げられたりしましたから、これからどうなるか楽しみです。

さて、金星がかなり高くなり、観望の季節が始まりました。4月4日の水星との接近は曇りで見られませんでしたが、5日には、近く並んだ様子が見られました。木星はまだですが、火星・土星と、惑星のシーズンですね。それぞれの様子を比較することができておもしろいかも。みなさん、天文台においでください。



## 邂逅

ふうわりと 風が 花びらを運んでいき  
古墳の上の桜は  
ソメイヨシノからヤマザクラへと  
変貌した

古代の人々が  
見たのは たぶん  
こんな風景

明るい空色に映えた 薄紅の花と萌黄の新芽が  
時とともに闇に沈んでいき  
取り残された西の空の薄明に  
ぽつりと  
宵の明星が見え始める  
そばには  
知らなければ気付かないほど カすかな 水星  
つかの間の 邂逅

爛漫の 春

桜前線は北上を続けて  
今頃どこへ行ったやら



# 2010年3月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 7日／12日 = 58.3%  
一般来台者数 63名

総開台日数 10日  
会員来台数 21名

日付	天気	担当運営	来台数	記事
2日 (火)	くもり	艶島	3人	熊日スパイスの方 2名来台。熊本市と城南町・植木町との合併特集号の取材でした。県民天文台を紹介してくださるそうです。 終了後「天文台が開いてる！」と質問おじさん（？）が来台。
4日 (木)	雨	艶島	0人	観測室の受付で使っている赤色電球を 2 個買つてきました。取り替え済みです。残り一個は予備用です。
8日 (月)	曇り	艶島	1人	熊本市広報課 熊本市の広報で城南町・植木町との合併特集を掲載するのだそうです。取材がありました。
13日 (土)	雨	中島、艶島 西嶋、小林 J 小林 M	0人	Talk About 星屑発送作業、総会について? 情報交換等
14日 (日)	曇り	艶島	0人	昼間は晴れていたのですが・・・
19日 (金)	晴れ	小林 J 西嶋 高田、艶島	3人	晴れたけれどお客様ナシ と思って閉めて帰ろうとしたところで、3名のお客様。 月、火星、土星、M42、アーフトウルス、ミザール、NGC2903 を観望 とても熱心な若者たちでした。 昇降台に蛍光シールを貼りました。

日付	天気	担当運営	来台数	記　　事
20日 (土)	雨	艶島	30人	豊野町みどりの少年団　こども23人大人7人 望遠鏡の解説 電子紙芝居 1, 今頃見える星、月、火星、 NGC2903 2, 星座物語　天に投げあげられたクマ 童とムカデ 星を食う神
21日 (日)	晴れ	艶島 小林M	27人	月、リゲル、シリウス、土星、NGC2903、M42 電子紙芝居（子ども21人、大人6人）
26日 (金)	晴れ	艶島	0人	昼間に印刷機を修理。その際入り口スロープの常夜灯一基が持ち去られ、もう一基が破壊されているのを発見しました。くやしいなあ！
		小林M 西嶋	1人	火星、月、土星、シリウス、M42等 ケータイで土星を撮る とても熱心な女性でした。
28日 (日)	晴れ	艶島 小林M	2人	松橋の高校生（自転車で来台） 月、土星、ベテルギウス、リゲル ケータイで月の写真にトライしてもらいました。  簡易分光器（Ver 2）を作ったので、眼視で楽しんだ後撮影テスト。 月、シリウス、ベテルギウス
		艶島		

- ※ 今月は大変天候が悪く、6割を切る開台率となりました。土星も観望シーズンとなる来月4月に期待したいところです。
- ※ 3月23日（火）に熊本市との合併が行われ城南町は消滅しました。天文台の住所も熊本市城南町塚原となりました。それに伴って税金関係の手続きも今年から大きく変わり、艶島さんにはいろいろとお世話になりました。

## ―― B 5 のたわごと――

今年も桜の開花が早かったですが、その後の冷え込みで花が長い期間保ちましたね。長い期間楽しめるのは良いんですが、暖かかったり寒かったりと、寒暖の差が大きくて、ちょっと体調がおかしくなってます。皆さんもお気をつけ下さい。暖かいと言えばつい先日、寝ている時に耳元で、蚊の羽音が聞こえました！！ 速攻で飛び起きて、蚊取り線香の刑に。もう、そんな時期？ 暖かくなるのも考えもんですねえ。(-\_-)

## ☆5月の天文現象＆行事☆

- 1日（土） さそり座σ星の食（大阪：01:22→01:54 暗縁からの出現、高度30°）
- 2日（日） 八十八夜
- 5日（水） 立夏（りっか…太陽の光熱いよいよ強く、夏の始まり）
- 6日（木） 下弦（13:15） みずがめ座η流星群が極大
- 8日（土） トーケアバウト（天文台にて 20:00～ 変更の場合もあります）
- 10日（月） 夜明け前の東天に、月と木星、天王星が接近
- 14日（金） 新月（10:04）
- 15日（土） 火星が東矩（02:39 0.9等、視直径06.6") 小惑星パラスが衝(8.8等)
- 16日（日） 総会（10:00～）、夕空に、細い月と金星が大接近
- 21日（金） 上弦（08:43） 小満（しょうまん…陽気が良くなり万物が満ちる）
- 22日（土） 金星とふたご座の散開星団M35が接近
- 24日（月） 海王星が西矩（16:25 7.9等、視直径02.2")
- 26日（水） 水星が西方最大離角（11:22 0.6等、視直径8.2")
- 28日（金） 満月（08:07）

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2010年5月号 通巻422号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

ホームページ <http://www.kcao.jp/> メール astro@kcao.jp

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで